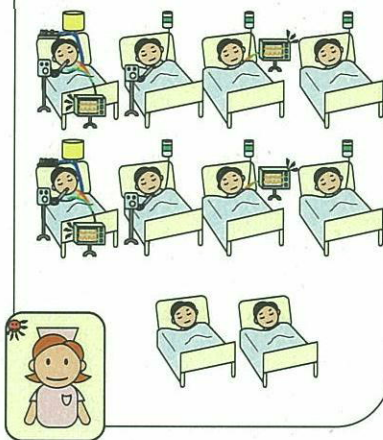


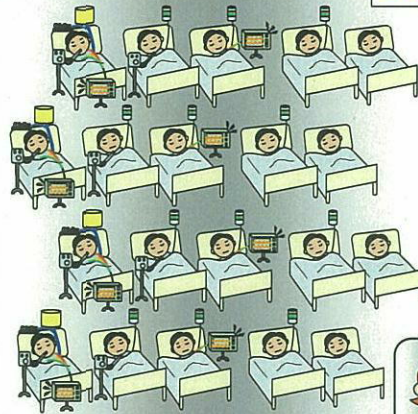
現行法による 看護職員の人員配置「3:1」とは・・・

病床数が45床（稼働率90%、患者数40名、3交代、2人夜勤）と仮定した場合、看護師は1人で、昼間で約10名、夜間で約20名の患者を担当しています。

10人



20人



2

事故当時の受持ち状況

～京都大学医学部小児・移植外科病棟におけるエタノール誤注入事故より～

人工呼吸器の加湿器に、誤って補充されたエタノールによって、急性エタノール中毒により死亡

腹膜還流透析
輸液ポンプ、
動脈ラインの確認、
全身状態の管理・観察

交換輸血
輸液ポンプ、
動脈ラインの確認
全身状態の管理・観察

それぞれが
人工呼吸器を使用
機種の異なる

人工呼吸器を使用

- ・ 血圧、脈拍、呼吸、体温の確認
- ・ 呼吸器回路、設定の確認
- ・ 喀痰の吸引（通常30分～1時間毎）
- ・ 体位変換、肺理学療法
- ・ 気管内チューブの交換 等

MRSAに感染

- ・ 感染対策の徹底
- ー 手洗い
- ー ガウン着用
- ー マスク、手袋等の着用 等



担当看護師は、それぞれの処置に関わる専門的な業務の他に、定期的な血圧、脈拍、呼吸、体温測定を行い、患者さんの身体を拭いたり、シーツやねまきを換えたり等の日常生活の援助や環境整備を行っていました。

3